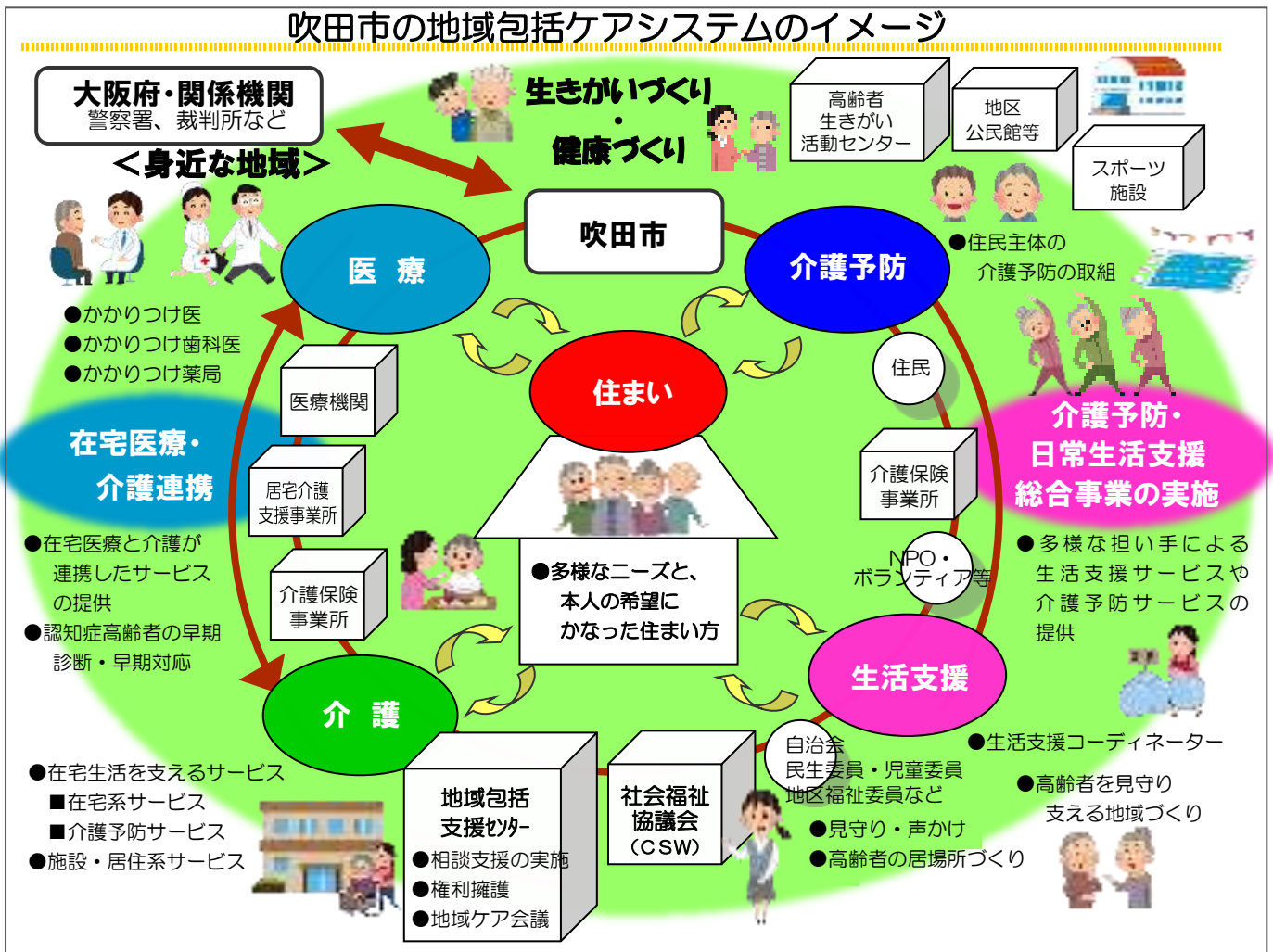


第4章 第9期計画の基本理念

1. 吹田市における地域包括ケアシステムのイメージ

高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことを可能としていくため、限りある社会資源を効率的かつ効果的に活用しながら、十分な介護サービスの確保のみに留まらず、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制を地域包括ケアシステムといいます。

本市の地域包括ケアシステムのあるべき姿は、システムを構成する「医療」「介護」「介護予防」「住まい」「日常生活の支援」に、「生きがいづくり・健康づくり」が高齢者の暮らしの中に広く自然にとけこんでいるという考え等を反映しています。



2. 将来像

身近な地域で共にいきいきと安心・安全に暮らせるまち ～ずっと吹田で、ずっと元気に～

第9期計画（2024 - 2026）では、第8期計画（2021 - 2023）に引き続き「吹田市民のくらしと健康を支える福祉基本条例」の下で、すべての高齢者の人権を尊重する視点を持ちながら、介護保険法の理念「自立支援、能力の維持向上」や「吹田市健康寿命延伸にかかる庁内基本方針」に沿って各施策を進めることとします。

本計画（第9期計画）において、主要な課題等も踏まえた上で、本市の将来像は第8期計画（2021-2023）から引継ぎ、「身近な地域で共にいきいきと安心・安全に暮らせるまち～ずっと吹田で、ずっと元気に～」とします。

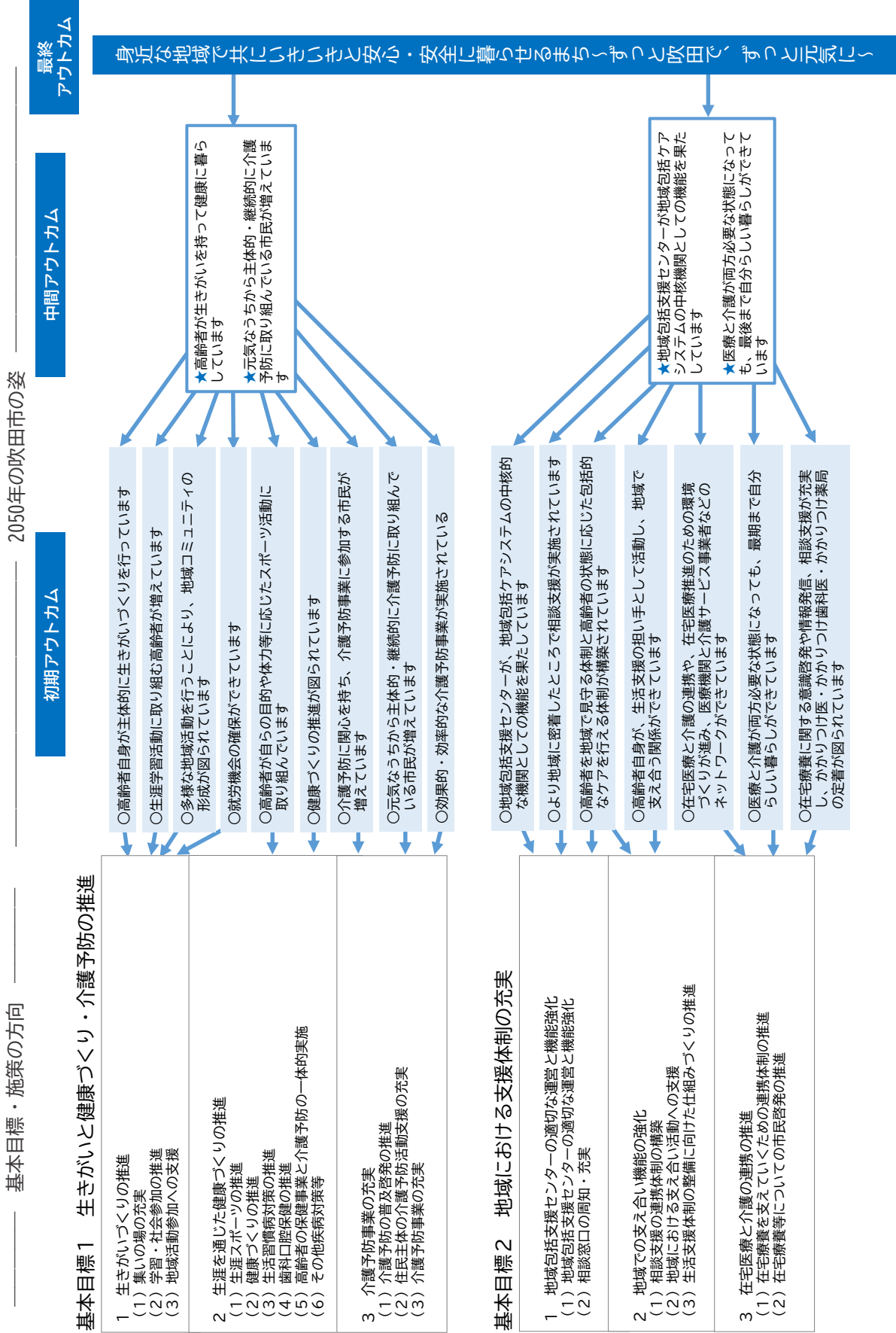
この将来像は、めざすべき地域包括ケアシステムの構築と、その先に見据えた地域共生社会の実現をめざすとともに、愛着を持って吹田のまちで暮らしていただきたいとの思いを込めています。

3. 計画の体系

将来像の達成に向け、本計画では5つの基本目標と18の施策の方向を設定します。

将来像	基本目標	施策の方向
身近な地域で共にいきいきと安心して暮らしを営むまち （ずっと吹田で、ずっと元気に）	基本目標1 生きがいと健康づくり・介護予防の推進	1 生きがいづくりの推進 2 生涯を通じた健康づくりの推進 3 介護予防事業の充実
	基本目標2 地域における支援体制の充実	1 地域包括支援センターの適切な運営と機能強化 2 地域での支え合い機能の強化 3 在宅医療と介護の連携の推進
	基本目標3 認知症施策の推進	1 認知症についての啓発 2 認知症の人とその家族への支援 3 効果的な支援体制の構築とケア向上の取組の推進
	基本目標4 生活支援・介護サービスの充実	1 自立支援型ケアマネジメントの浸透・定着 2 高齢者安心・自信サポート事業の充実 3 在宅高齢者と家族介護者への支援 4 介護保険サービス利用者の支援の充実 5 介護保険制度の持続可能な運営に向けた取組の推進
	基本目標5 安心・安全な暮らしの充実	1 高齢者の住まいの安定確保に向けた支援 2 安心・安全な生活環境の推進 3 防災・防犯の取組の充実 4 権利擁護体制の充実

4. 第9期計画のめざすところ（将来像達成に向けたロジックモデル）



基本目標3 認知症施策の推進

- 認知症についての啓発
 - 身近な場所での認知症の情報の周知
 - 認知症サポーターの養成
- 認知症の人とその家族への支援
 - 早期発見・早期対応に向けた支援の充実
 - 認知症の人とその家族への支援の充実
 - 身近な地域での相談や集える場所の確保
- 効果的な支援体制の構築とケア向上の取組の推進
 - 地域における見守り体制構築に向けた支援
 - チームオレンジ等への活動支援
 - 認知症初期集中支援チームによる取組の推進
 - 認知症地域支援推進員による取組の推進
 - 支援体制の質の向上

初期アウトカム

- 身近なところで支援の情報を得ることができています
- 認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れが周知できています
- 認知症の人を地域全体で見守り支えています
- 認知症の早期発見・早期対応ができ、必要な医療や介護サービスにつながっています
- 認知症に対する正しい理解が深まり、見守り・声かけや居場所づくりなどの活動に取り組んでいます
- 連携支援や、相談機能などが充実し、住み慣れた地域での暮らしを支えることができています
- 身近な地域で相談し、集える場所が確保されています
- 自立支援型ケアマネジメントの考え方が浸透・定着しています
- 在宅での安心した生活の確保が図られています
- 安心して暮らせる在宅福祉サービス等を提供し、地域で自立した暮らしを支えています
- 家族介護者の負担や不安が軽減されています
- 介護保険制度に関する情報提供や低所得者支援が充実し、安心して必要な介護サービスを利用できています
- 介護サービスの継続的な質の向上と介護保険制度の持続可能な運営が図られています
- 介護が必要な状態になっても、必要なサービスを受けながら住み慣れた地域で暮らすことができています

中間アウトカム

★認知症に対する正しい理解が深まり、住み慣れた地域での暮らしを支えることができています

★介護が必要な状態になっても、必要なサービスを受けながら住み慣れた地域で暮らすことができています

★本人の希望や状況に応じた暮らしができて、安心して暮らすことができています

最終アウトカム

身近な地域で共いきいきと安心・安全に暮らせるまちづくり吹田で、すこすこ元気に

基本目標4 生活支援・介護サービスの充実

- 自立支援型ケアマネジメントの浸透・定着
 - 自立支援型ケアマネジメントの啓発
 - 自立支援型ケアマネジメントの事業者への浸透・定着
- 高齢者安心・自信サポート事業の充実
 - 多様な主体による生活支援の充実に向けた支援
 - 多様な主体による通いの場の充実に向けた支援
- 在宅高齢者と家族介護者への支援
 - 自立した在宅生活への支援
 - 家族介護者への支援の充実
 - 介護離職防止に向けた取組の推進
- 介護保険サービス利用者の支援の充実
 - 介護保険制度の情報提供の充実
 - 低所得者支援の充実
- 介護保険制度の持続可能な運営に向けた取組の推進
 - 介護人材確保の推進
 - 介護サービスの質の向上と介護給付適正化
 - 地域密着型サービス等の整備

基本目標5 安心・安全な暮らしの充実

- 高齢者の住みやすい安定確保に向けた支援
 - 住み慣れた家で暮らし続けるための支援の提供
 - 高齢者向け住みやすい支援
 - 高齢者向け住みやすいの供給と質の確保・向上
- 安心・安全な生活環境の推進
 - バリアフリー化の推進
 - 交通安全の推進
- 防災・防犯の取組の充実
 - 地域における防災力向上の推進
 - 減災に向けた取組の推進
 - 地域における防災力向上の推進
 - 消費者被害や特殊詐欺被害の防止に向けた取組の充実
 - 高齢者福祉施設等における防災・防犯・感染症対策への支援
- 権利擁護体制の充実
 - 高齢者虐待防止に向けた取組の推進
 - 成年後見制度の利用促進